



インタビュアー
K男

島根県隠岐諸島・西ノ島。後継者不足に悩む港町が多い中で、この町にはIターンによる海で働く若者たちの声が響いていた。休漁の日、貴重な時間を割いて彼らは私たちの取材に応じてくれた。集まった5人の西ノ島への、漁師への熱き胸の内を――。

漁師への夢を、 西ノ島がかなえてくれた。

K男 なぜ漁師になったのですか？

林 育った所が三浦半島で、漁師に対する憧れはあったけれど、なる機会がなかったんです。横須賀の米軍基地の中で仕事をしていて、リクルートで西ノ島の漁師募集広告を見て面接を受けました。最初、女房は、そもそも島根がどこにあるのかもわからなかったぐらいで。(笑)

石井 僕はもともと千葉で小型の巻き網船に乗っていたんですけど、漁師をやめてから2年間ほどフリーターのようなことをやりながら、きちんとした仕事を探そうとIターンネットですべて求職検索していったんです。そこでこの島の漁師募集をみて応募したんですが、やっぱり漁師が向いているのかなと思った。

福田 僕もIターンネットでした。一昨年大学を卒業して11月頃まで農家でアルバイトをしていましたけど、農業をしながら、仕事に就くなら自然の中で働きたいと思う気持ちが強くなつて、応募したんです。

江水 林さんと同じで、やっぱり漁師という仕事

みたかったですね。自分は神奈川県

なので、近い所で探していたんですが、初心者にはダメだということが多くて。そんな折、東京で島根のIターン・Uターンのフェアがあることを知って出掛け、当時婚約中だった今の家内と一度島を見に来て、「俺はここでやる！」とすぐ決めた。結婚までの1年半ほど、嫁さんは栃木で働き、自分は島で漁師修業。遠距離恋愛を貫きましたよ。(笑)

浜田 僕も漁師になりました。それで、いろいろ探しているうちにJF島根漁連の担当者との出会いがあり、それが始まりです。以前は、工場でアルバイトをしていたんですが刺激がなくて、それで刺激を求めに。一同 おまえばは刺激を求めに来たのか。(笑)

海が、船が、魚が もたらしてくれる感動。

K男 漁師になって感動したのは？

江水 この間、船長がいない時に、社長に言われて自分一人で船を動かしたんです。社長にやつてみると言われたのも嬉しかったですけど、岸壁に船を無事着けられた時は、なんか込み上げて来るものがありましたね。思わず「やった！」と心の中で叫びましたよ。他の仕事では絶対味わえない感動ものでしたよ。



福田瑞樹さん 24歳

出身/群馬
漁師歴/1年
現職/本船
家族/独身



浜田裕幸さん 26歳

出身/東大阪
漁師歴/2年
現職/灯船
家族/妻・5歳女



石井剛さん 35歳

出身/千葉
漁師歴/1年(小型巻き網の前歴あり)
現職/灯船
家族/独身



江水謙さん 36歳

出身/神奈川
漁師歴/8年
現職/運搬船
家族/妻・4歳女



林康浩さん 46歳

出身/横須賀
漁師歴/8年
現職/本船機関長
家族/妻・18歳男・17歳女・10歳男



隠岐・西ノ島で 漁師の魅力語る。

狙った魚が獲れたら 最高の気分。 酒の味も格別だよ。



林 本当はビビッて震えていたんだろ。(笑)

江水 武者震いと言うんですよ。(笑) 社長から聞いた話なんですけど、林さんは船に乗

つてから6カ月くらいで操船

したそうですね。

林 さすがに

岸壁には着け

させてもら

えなかった

けど、そう

だったね。

江水 林さ

んのセン

スにびっ

くりした

と社長が

と社長が

言っておられましたよ。

林 褒めたって何にも出ないぞ。(笑)

浜田 僕は、一度本船に乗せてもら

いハマチを水揚げしたことかな。網

で吊し上げられる魚の群を見て、自

分は漁師なんだ！ というのを、ま

さに実感しましたね。

江水 船

の役割に

よって違

うけど、

自分の場

合、みん

ながとっ

た魚が自

分の運搬

船にどっ

と入って

くると、

おおっ！

という感

じで、満足感を覚えますね。

石井 まだ1年ち

よつとくらいなんで、

僕は感動とか、漁

師の醍醐味とかま

ではいかないですね。

今は仕事を覚える

ことで精一杯ですよ。

福田 僕は経験が

1年も経たないんですけど、ありま

すよ。(笑)一つは、出港して船の後

ろから大海原を眺めた時。もう一つ

は、仕事が終わった後の充足感です

ね。海は本当に綺麗です。

昼と夜が逆転。

生活リズムに慣れるのが大事。

K男 漁師の生活はどうですか？

石井 やっぱ、夜の仕事だつてこ

とですよ。昼夜逆転するので、生

活のリズムをつくるのが大変です。

林 朝帰ってきてすぐ風呂に入って

眠ればいいものを、何かこそごそし

て。(笑)女房を職場まで送った後、

10時半頃から2時半頃まで眠ります

ね。

江水 でも、確かに朝寝のとき夜寝

るのでは違うでしょうけど、それも

慣れだとは思ってますけど。

林 夏場なら午後7時集合、冬場は

午後3時か4時に集合して出漁。時

化での休漁を除けば、毎週土曜日が

休み。それと正月休みが1週間、お

盆休みが1週間、ゴールデンウイ

クが4日間の休み。子供と休みを合

わせられるのはこの三つの休みぐら

い。

福田 年間200日ぐらい漁に出る

わけだけど、残りの150日が休み

かというふうではないんですよ。

完全な休みは土曜日くらい。だから

体のサイクルを合わせるには時間



がかかりますよ。

林 まあ、事情があれば、それ以外

でも休みを取れますけどね。

島自体に魅力。

不便なんて感じない。

K男 島での暮らしはどう？

林 不便は感じないけど、物価がち

よつと高いかな。離島だけにしよ

うがないですか。

江水 僕は運搬船に乗っているんで、

女房に頼まれてよく、境港で買い物

をしますよ。(笑)

浜田 家族みんな島での生活を楽し

んでいます。一つ言わせてもらえ

れば、医療面がもう少し充実してく

れると嬉しいですね。小さな子供を

抱えていると、その点が心配です。

江水 方言ですか、地元の話す

言葉が、ホント、わかんなかったで

すよ。(笑)

林 最初は気を遣って標準語に近い

言葉で話してくれたんだけど、仕事

で、ああしろ、こうしろと島の言葉

で早口で言われると、わからない。

江水 それから、無線が何を言っ

ているかわからなかったですよ。

石井 住宅事情はいいですよ。林

さんは家を建てられましたし。独身

者にとつても恵まれていると思いま

すよ。

林 結局、やめて帰ろうと思わない

のは、島自体の魅力もあるかもしれ



居心地の良い人間関係。将来は船長をめざす！

K男 漁師仲間の人間関係は？

江水 島に来て1週間くらいで腕をケガをして、治療に1カ月ほどかかったんですよ。その時、先輩や周りの人にもすごくお世話になって感激したことを覚えています。それまでの会社ではなかったことで、今も漁師を続けている理由の一つです。

石井 以前に乗っていた船も仲は良かったけど、みんなで飲みに行くなんてことはあまりなかったですね。やっぱり年長の林さんのリーダーシップのおかげですよ。

林 おだてるなよ。(笑) まあ、年齢とか関係なく、みんな楽しくやっているとと思うね。漁に出た時には別だけど。

江水 そりゃあ、仕事で理不尽なことを言われて、こんちくしょうと頭にきて握り拳を振り上げようと思っただことはありますよ。(笑) でも、そ

うのかと思っていたら、やっぱりこっちはいいって言うからね。

卒業したら島を出たいと言っていたら、まあ一度、島に

来てみなよ、と言いたくなるからね。ウチの長男が小学校5年で島へ来て、都会の楽しさも

れでやめようとは一度も思わなかったですよ。

林 若い人の夢は何だろう？

石井 巻き網にもいろいろ職場、役割があるわけですけど、やっぱり本船に乗りたいですね。モニター画面ではなく、本物の魚をこの目で見ていんですよ。

福田 今、本船に乗っている僕としては、何もわからないんですけど、このまま本船で頑張りたいですね。

浜田 僕は、とりあえず船長を目指して頑張ります。(笑)

漁師志望の諸君、何より辛抱と意地が大切だ。

K男 漁師志望の人へ助言を一言。

林 覚悟というより意地が大切ですね。辛抱と意地。巻き網漁業のレベルに行く前に、自分で見切りをつけないで欲しい。

石井 自分が何をするか、したいかははっきりと持つことが大事だと思います。

江水 それと、島に来たら、それだけでなく最初はよそ者という目で見られるので、人間として良識ある言動をして欲しいね。

林 島に来て、きれいだからここに住もうと決めて、それから仕事を考えるケースと、漁師がしたいという大前提があって、それがたまたま西ノ島だったというケースの2通りがあると思います。そのへんもきちつと頭の中で整理して来て欲しい。

福田 勢いだけ、自分の考えだけで来ると追いつかれない場合もあるので(笑)、家族ときちんと話して、準備をして来るべきだと思う。林 自分がやったこと



見知らぬ土地にやって来た男たちに、不安がなかったわけではないだろう。しかし、男たちの顔は皆、ホント「いい顔」をしていた。背筋を伸ばして前を見つめ、厳しい仕事に挑む。そんな男たちの姿に、フッと「充実」の二文字が頭をよぎった。

K男のつぶやき

だ。(笑) 浜田 何と言っても、家族の理解が一番でしょうね。福田 それと、あれこれ考えず、まず船に乗ってみる、体験してみることですよ。江水 僕はちよつと違うな。やる気があるなら体験どうのこうのではなくて、向かってくるよ。乗ってから考えるということ自体、甘いと思うけどね。



漁労長をめざすか 船長になるうか。 将来の夢はでっかいぞ！